

平成29年3月21日
九州旅客鉄道株式会社

豊肥本線（肥後大津駅～阿蘇駅間）復旧工事の着手について

熊本駅～大分駅間を結ぶ豊肥本線は、平成28年熊本地震（本震）及び6月の豪雨の影響により線路設備に大きな被害を受けました。被害の大きかった肥後大津駅～阿蘇駅間は、現在もバス輸送を実施しています。

同区間で発生した大規模な斜面崩壊は、阿蘇大橋地区における国直轄砂防災害関連緊急事業、熊本県実施の砂防事業・治山事業により災害復旧が進められており、当社においても鉄道施設の効率的な復旧工事に向けた詳細な調査等を行っているところです。

このたび、平成29年4月に現地に設置する豊肥本線復旧事務所を中心に豊肥本線の復旧工事に着手します。被災状況、斜面对策工事の状況、地域の復興へ向けた取組みを考慮しながら、早期復旧に向けた現地の状況に応じた正確かつ迅速な対応を図ります。

復旧工事等の概要は以下の通りです。

1. 着工時期

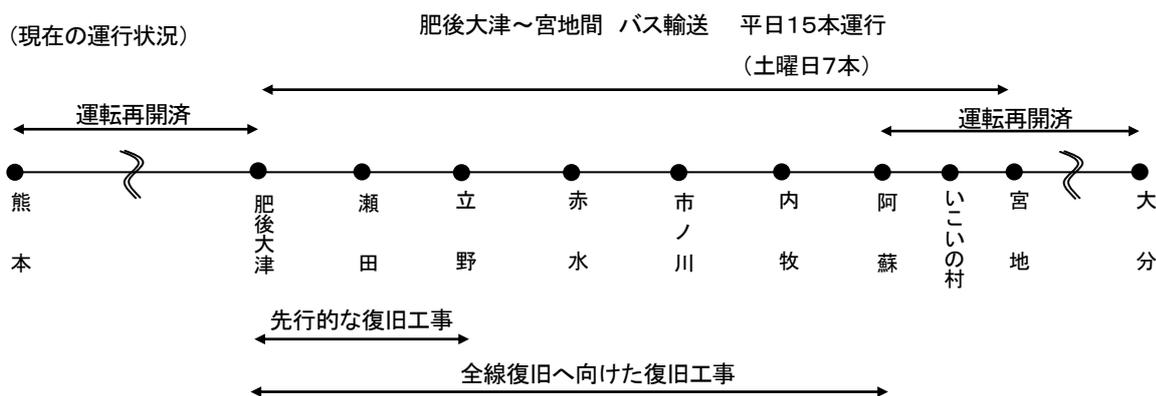
平成29年4月より

2. 復旧事務所名称（所在地）

豊肥本線復旧事務所（熊本県菊池郡大津町大津）※肥後大津駅そば

3. 主な工事内容

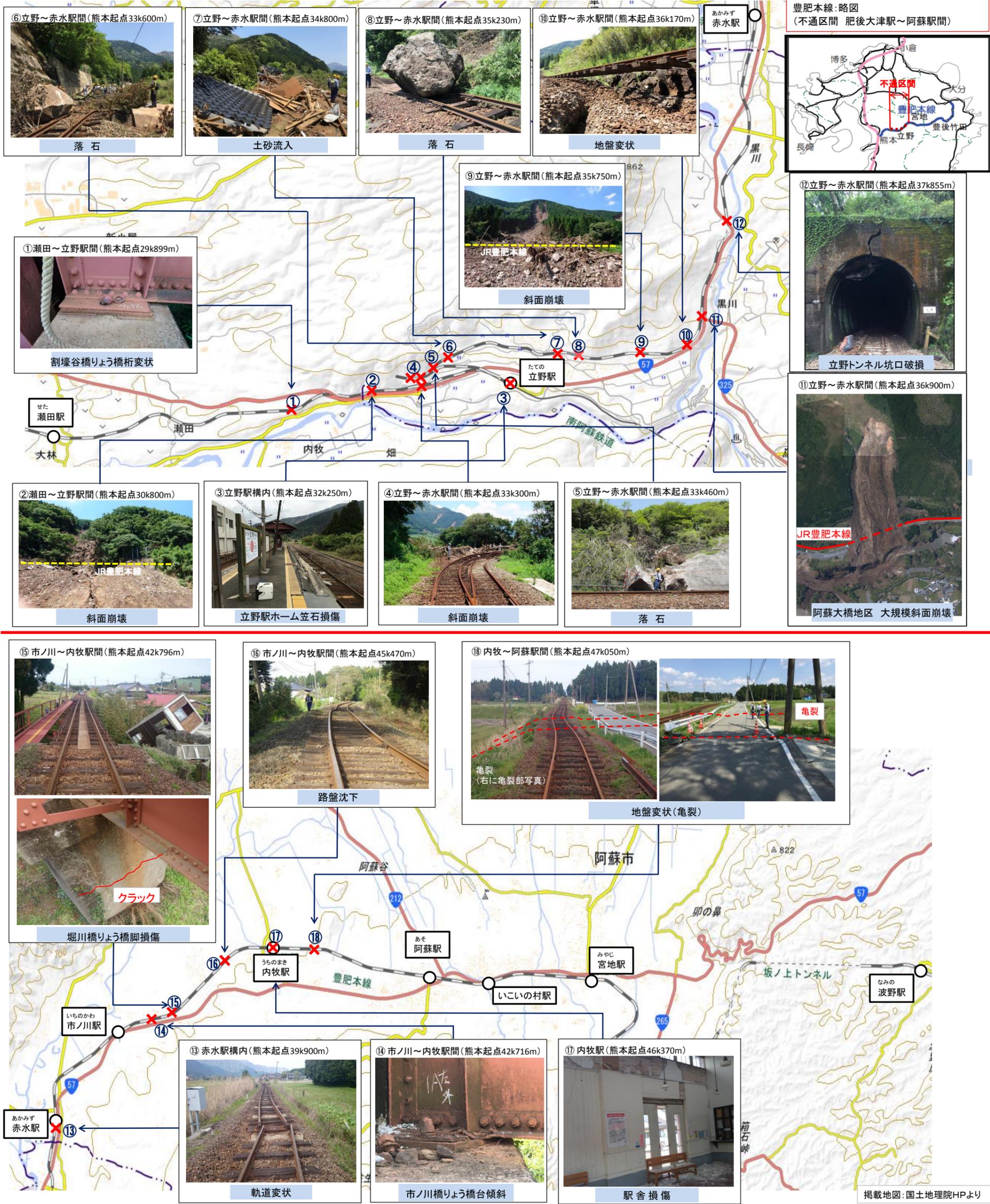
国や自治体を実施する斜面对策工事のご支援・ご協力を頂きながら、地震及び豪雨により被害を受けた軌道、盛土・切取等の土工設備、トンネル、橋りょう、信号・通信設備、停車場設備などの復旧工事を一体的に施工します。



4. その他

具体的な運転再開時期については改めてお知らせいたします。

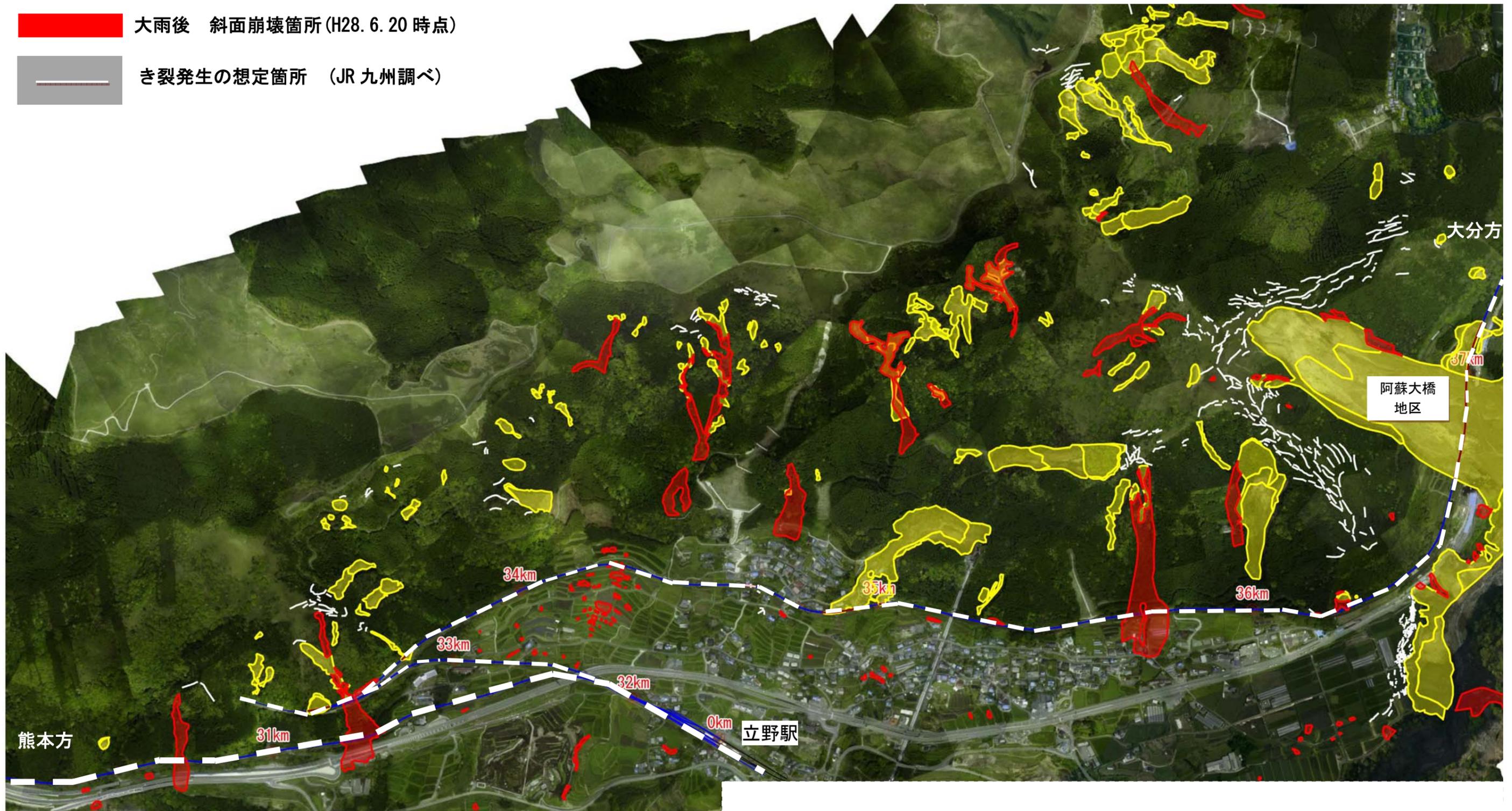
豊肥本線 主な被災状況 (肥後大津駅～阿蘇駅間)



掲載地図: 国土地理院HPより

豊肥本線(瀬田駅～赤水駅間) 沿線斜面の状況 (被災時)

- 地震後 斜面崩壊箇所 (H28. 4. 16 時点)
- 大雨後 斜面崩壊箇所 (H28. 6. 20 時点)
- き裂発生 の 想定箇所 (JR 九州調べ)



H28. 7 JR 九州撮影